

主催：公益社団法人 埼玉県理学療法士会

学会長：新座志木中央総合病院 渡邊 賢治



会期：平成**30**年**1**月**14**日

埼玉県理学療法学会

INNOVATING
PHYSICAL
THERAPY

26th

14 January 2018 :
Omiya SONIC CITY LARGE Hall

創新する 理学療法

THE 26TH
SAITAMA PHYSICAL THERAPY CONGRESS
14 JANUARY 2018
OMIYA SONIC CITY LARGE HALL

web site :
[http://www.gakkai.saitama-pt.or.jp/26/
index.html](http://www.gakkai.saitama-pt.or.jp/26/index.html)

平成30年 月 日

施設長様

公益社団法人 埼玉県理学療法士会

会長 南本 浩之

第26回埼玉県理学療法学会

会長 渡邊 賢治



第26回埼玉県理学療法学会出張許可について（お願い）

謹 啓

新春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

日頃は本会会員の理学療法士に御指導、御鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、このたび下記により第26回埼玉県理学療法学会を開催する運びとなりました。

つきましては、貴施設所属理学療法士 _____ 氏の学会出張に際して、格別の御配慮を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

謹 白

記

1. 日 程 平成30年1月14日（日曜日）
10時20分～18時10分（受付10時～）
2. 会 場 大宮ソニックシティ
（大ホール、小ホール、国際会議室、市民ホール401～404）
〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
3. テーマ 『創新する理学療法』
4. 内 容 ① 講 演
② シンポジウム
③ 演題発表

以 上

The 26th Saitama Physical Therapy Congress

第26回埼玉県理学療法学会

目次

ごあいさつ

第26回埼玉県理学療法学会 学会長 2

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 会長 3

交通案内 4

会場案内 5

参加者へのお知らせ 8

演者・座長の方々へ 10

各賞表彰について 12

企業展示のご案内 13

託児室のご利用について 18

日程表 19

プログラム

講演 22

一般演題 24

講演抄録

基調講演 34

特別講演 35

緊急講演 36

教育講演 I・II 37

テクニカルセミナー 39

一般演題抄録

口述発表 42

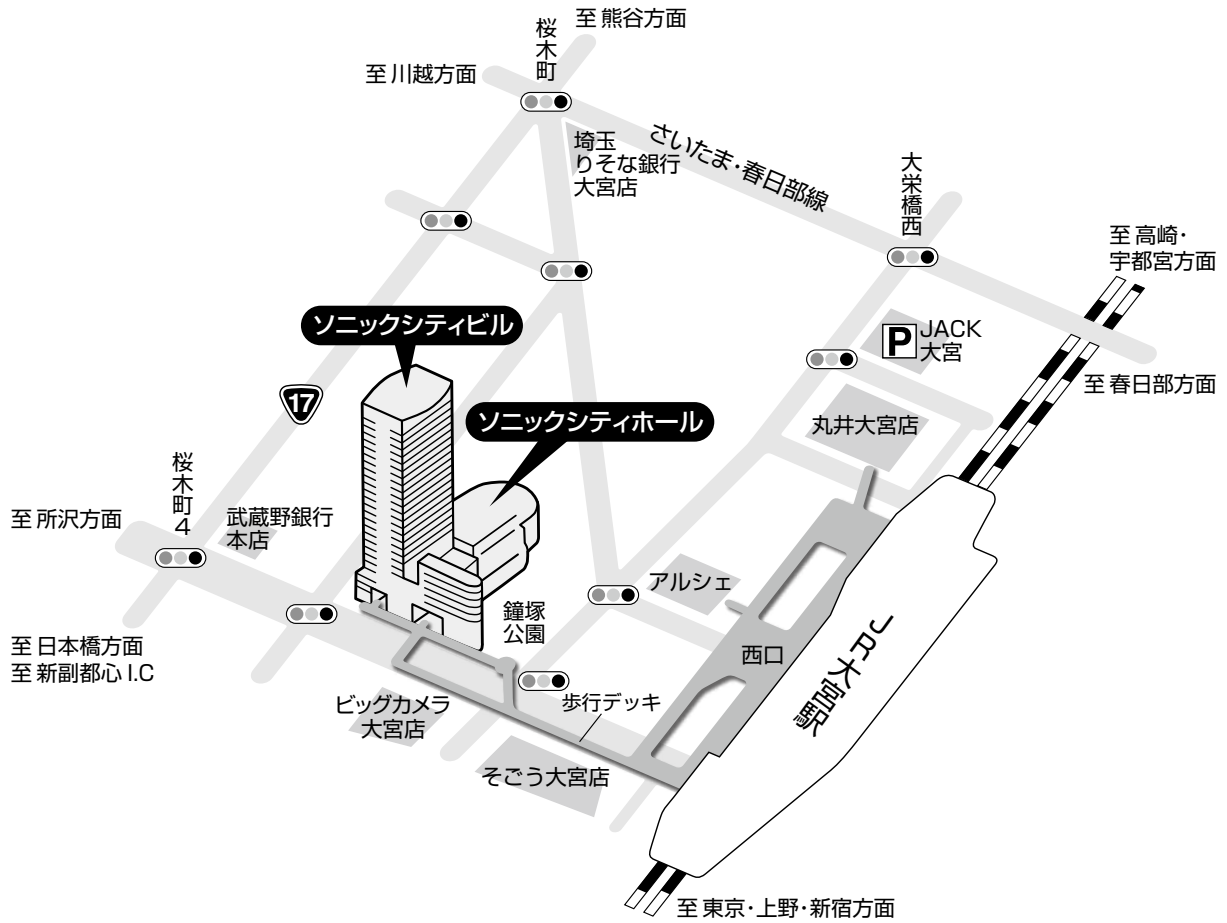
ポスター発表 51

査読者一覧 86

第26回 埼玉県理学療法学会運営組織図 87

後援・埼玉県理学療法士会賛助会員ご芳名 88

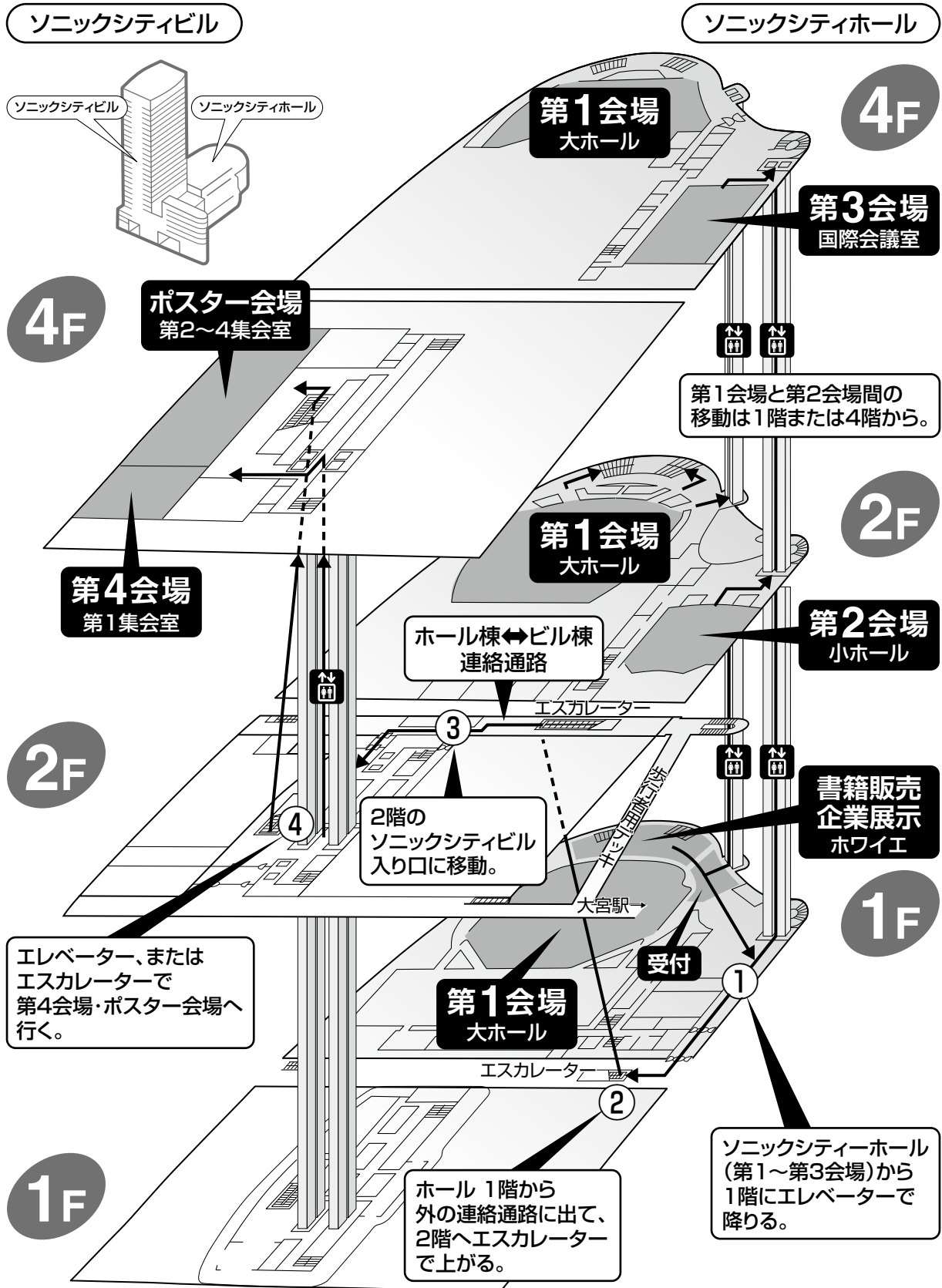
交通案内



◆新幹線		大宮駅					
東北・北海道新幹線	新函館北斗 (直通218分)	新青森 (直通180分)	盛岡 (直通122分)	仙台 (直通75分)	福島 (直通63分)	宇都宮 (直通24分)	
秋田新幹線	秋田 (直通214分)						
山形新幹線	山形 (直通130分)						
上越新幹線	新潟 (直通100分)				高崎 (直通25分)		
北陸新幹線	金沢 (直通125分)	富山 (直通105分)	長野 (直通60分)				
◆在来線		大宮駅					
東北・上越北陸新幹線	東京 (直通23分)						
JR湘南新宿ライン	横浜 (直通55分)		新宿 (直通27分)		池袋 (直通21分)		
JR上野東京ライン	東京 (直通36分)	上野 (直通25分)					
東武野田線	船橋 (直通96分)				春日部 (直通15分)		
◆空港から		大宮駅					
JR成田エクスプレス	成田空港	直通 108分					
京成スカイライナー	成田空港	上野乗換/JR高崎・宇都宮線利用 84分					
高速バスONライナー	成田空港	直通 120~140分					
モノレール	羽田空港	浜松町乗換/JR京浜東北線利用 64分					
高速バス	羽田空港	直通 95~105分					

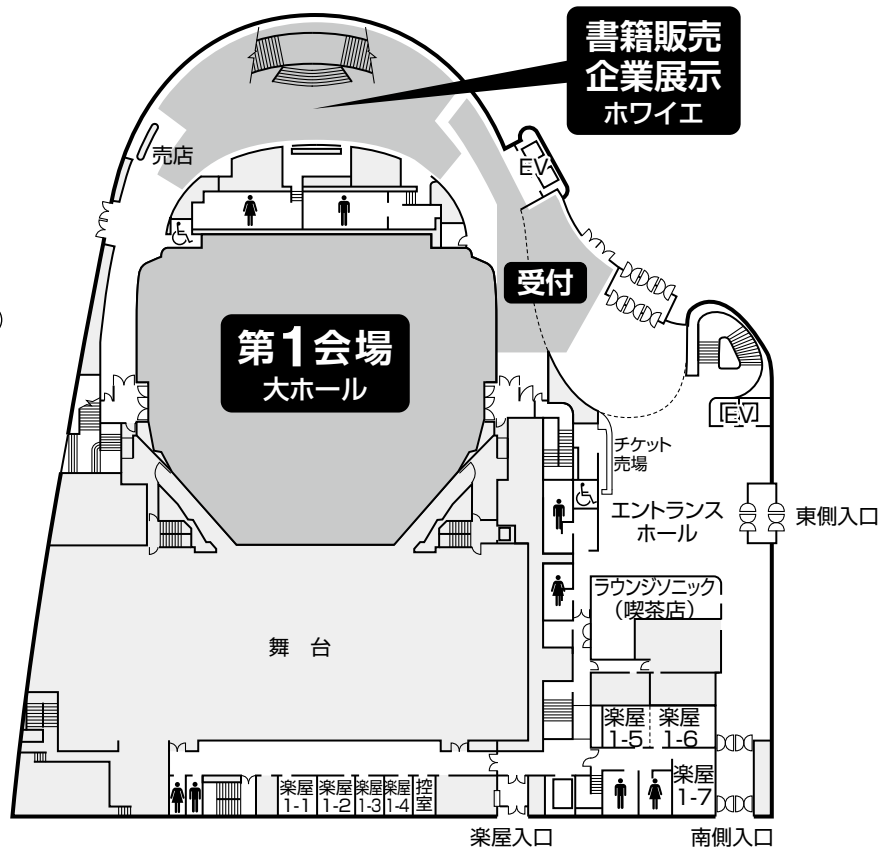
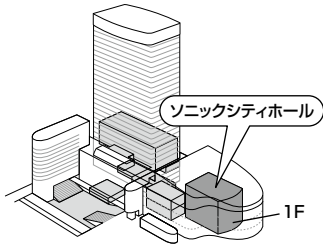
会場案内

第1～3会場から第4会場・ポスター会場への移動について



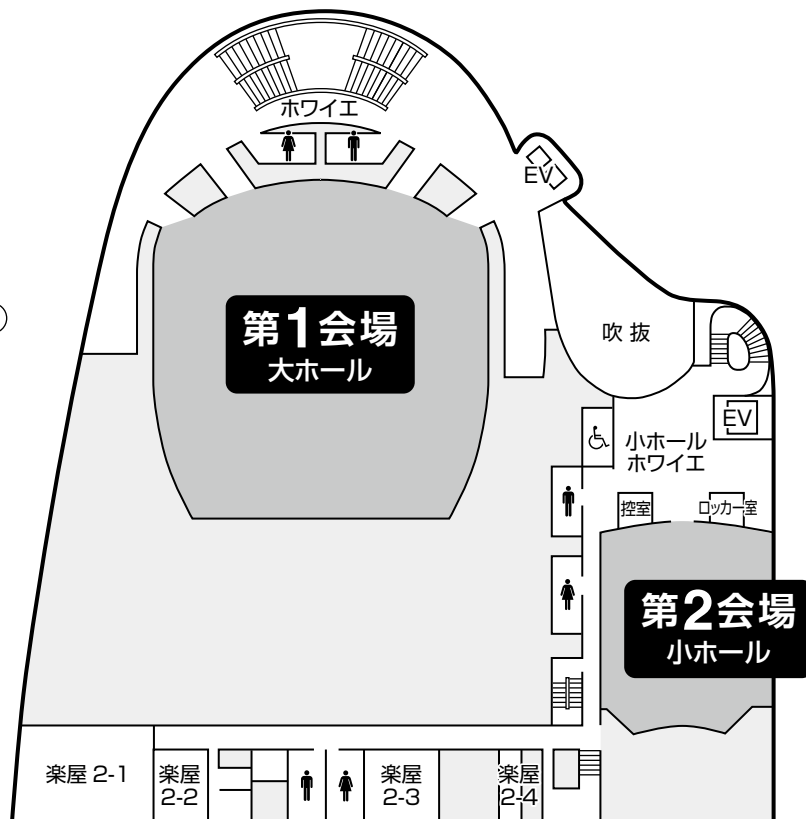
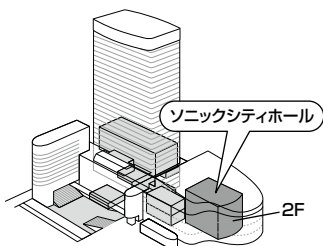
ソニックシティホール

1F



ソニックシティホール

2F



平成30年1月14日(日) 大宮ソニックシティ

		ソニックシティホール			ソニックシティビル 市民ホール	
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	ポスター会場
		1F 大ホール	2F 小ホール	4F 国際会議室	4F 第1集会室	4F 第2～4集会室
10:00	10:00～ 開 場					10:00～13:00 ポスター貼り付け
	10:20～ 開 会 式					
11:00	10:30～12:30 基調講演 ニューロリハビリテーション ～脳科学に基づいた新しいリハビリテーションの展開～ 講師：森岡 周 座長：渡邊 賢治					
12:00	12:30～ 次期大会長挨拶					
13:00						
14:00	13:30～15:00 特別講演 筋膜マニピュレーション ～筋膜に対する最新の知見と臨床展開～ 講師：竹井 仁 座長：渡邊 賢治		13:30～14:30 セッション1 口述 神経系 座長：仙波 浩幸	13:30～15:00 シンポジウム I 求められる理学療法のカタチ 座長：片岡 保憲 講師：高瀬 峰文 沖田 学	13:30～14:20 セッション4-1～3 ポスター	
15:00			14:40～15:40 セッション2 口述 基礎系 座長：西原 賢		14:30～15:20 セッション5-1～3 ポスター	
16:00	15:20～16:50 テクニカルセミナー ゴールドスタンダードセオリー ～情動と感情とリハビリテーション～ 講師：野宮 一志 座長：林 孝之	15:20～16:20 教育講演 I 分子整合栄養医学と理学療法の可能性 講師：大友 通明	15:50～16:50 セッション3 口述 運動器系 座長：新井 武志	15:40～17:10 シンポジウム II 未来の理学療法のカタチ 座長：木村 佳晶 講師：田中 一秀 野崎 展史	15:30～16:20 セッション6-1～3 ポスター	
17:00	17:00～18:00 緊急講演 平成30年度 医療介護報酬同時改定からみえる未来の理学療法 講師：前園 徹	16:30～17:30 教育講演 II ウイメンズ・メンズヘルスと理学療法の可能性 講師：須永 康代			16:20～ ポスター撤収及び交流会準備	
18:00	18:00～ 閉 会 式					
20:30		18:30～20:30 ナイトセミナー 基調講演 講師：森岡 周	18:30～20:30 ナイトセミナー 特別講演 講師：竹井 仁	埼玉県士会々員 交流会		

プログラム

講演プログラム

第1会場(ソニックシティホール 1階 大ホール)

基調講演 10:30～12:30

座長：渡邊 賢治(医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院)

[ニューロリハビリテーション ～脳科学に基づいた新しいリハビリテーションの展開～]

森岡 周(畿央大学大学院健康科学研究科神経リハビリテーション学研究室
畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター 教授)

特別講演 13:30～15:00

座長：渡邊 賢治(医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院)

[筋膜マニピュレーション ～筋膜に対する最新の知見と臨床展開～]

竹井 仁(首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 理学療法科学域 教授)

テクニカルセミナー 15:20～16:50

座長：林 孝之(医療法人社団青葉会 carna 五反田)

[ゴールデンスタンダードセオリー ～情動と感情とリハビリテーション～]

野宮 一志(一般社団法人 TMG 本部 リハビリテーション部 部長)

緊急講演 17:00～18:00

[平成30年度 医療介護報酬同時改定からみえる未来の理学療法]

前園 徹(学校法人康学舎 上尾中央医療専門学校 学校長、AMG 地域健康推進研究所 所長)

第2会場(ソニックシティホール 2階 小ホール)

教育講演Ⅰ 15:20～16:20

[分子整合栄養医学と理学療法の可能性]

大友 通明(医療法人社団二柚会 理事長、大友外科整形外科 院長)

教育講演Ⅱ 16:30～17:30

[ウィメンズ・メンズヘルスと理学療法の可能性]

須永 康代(公立大学法人埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 助教)

第4会場(ソニックシティビル 4階 第1集会室)

シンポジウムⅠ 13:30～15:00

座長：片岡 保憲(NPO 法人脳外傷友の会高知 青い空 理事長、
株式会社 FIRST RATE 訪問看護ステーション LOCAL 代表)

[求められる理学療法のカタチ]

S1-1 当事者から考える求められる理学療法のカタチ

社会医療法人真泉会 今治第一病院リハビリテーション部 係長 高瀬 峰文

S1-2 担当療法士から考える求められる理学療法のカタチ

医療法人社団新松田会 愛宕病院脳神経センター ニューロリハビリテーション部門 副部長 沖田 学

シンポジウムⅡ 15:40～17:10

座長：木村 佳品(合同会社 アグリハート代表)

[未来の理学療法のカタチ]

S2-1 ロボットリハビリテーションの現状と未来の理学療法のカタチ

株式会社 AwesomeLife 代表取締役 田中 一秀

S2-2 ヘルスプロモーションの現状と未来の理学療法のカタチ

厚生労働省保険局保険課 野崎 展史

一般演題プログラム

第3会場(ソニックシティホール 4階 国際会議室)

セッション1 口述 13:30～14:30

[神経系]

座長：仙波 浩幸(日本保健医療大学)

01 心疾患術後、多発性脳塞栓により交叉性麻痺様の症状を呈した症例

埼玉みさと総合リハビリテーション病院 紀藤 謙典

02 在宅退院後の活動量の低下に不安を懸念する症例に対し、
主体性を意識した働きかけを行った症例

丸木記念福祉メディカルセンター リハビリテーション科 加藤 恭敬

03 後方不安定性を示した脳損傷例の矢状面上の主観的身体垂直の特徴
—症例報告—

埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター、首都大学東京大学院 深田 和浩

04 右小脳出血による非回転性めまいに着目し、介入した症例

医療法人 熊谷総合病院 荒木 優佳

05 HAL を用いたショートステイが脳卒中片麻痺者に与える効果
～回数による比較と14回実施した症例の追跡～

社会医療法人 至仁会 圏央所沢病院 中村 徹

06 USN 症例に対する Head Mounted Display アダプテーションの残存効果の検証
—症例検討—

医療法人社団 青葉会 新座病院 市川 恭兵

セッション2 口述 14:40～15:40

[基礎系]

座長：西原 賢(埼玉県立大学保健医療福祉学部)

07 歩行中の矢状面上の足部運動と前額面上の体幹運動は相互に影響する

埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 博士後期課程、浦和整形外科 藤野 努

08 筋シナジー解析を用いた低速歩行における特徴的な筋活動パターンの検討

埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 久保田圭祐

09 健常者における対角平面上の主観的身体垂直の分析
—加齢による差異—

埼玉医科大学 国際医療センター リハビリテーションセンター 関根 大輔

- 10 健常者における電動傾斜装置を用いた対角平面上の主観的身体垂直の測定の再現性
～検者内信頼性の検討～

埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター 五十嵐悠華

- 11 学習者の課題遂行成績に応じた可変性バンド幅の有効性についての検討

医療法人社団 愛友会 三郷中央総合病院 矢吹 惇

- 12 健常者に対する風船バレーによる Head Mounted Display アダプテーションの影響

医療法人社団 青葉会 新座病院 大和 大樹

セッション3 口述 15:50～16:50

[運動器系]

座長：新井 武志(目白大学保健医療学部)

- 13 RAO を施行した症例で術前・術後リハビリ介入で困難が生じた一例
—プロトコールにおけるリハビリ介入を通して—

西東京中央総合病院 リハビリテーション科 板橋 祐貴

- 14 腫瘍用人工骨頭置換術後に ADL 及び QOL が改善した1例

越谷市立病院リハビリテーション科 山下 圭悟

- 15 足部アーチが体幹回旋運動に与える影響

医療法人社団東光会 戸田中央リハビリテーション病院 吉池 史雄

- 16 生来、軟骨無形成症を有す症例の治療報告
～四肢短縮・変形に対する治療経験を通して～

IMS グループ 医療法人三愛会 埼玉みさと総合リハビリテーション病院 尾頭 和樹

- 17 先天性大腿骨屈曲変形に伴う膝関節屈曲拘縮に対し
Ilizarov 法を用いて骨延長および変形矯正術が施行された1例
—可動域の改善および荷重量増加に難渋した症例—

獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーションセンター 小林 遼

- 18 脛骨遠位骨端線損傷による足関節外反変形に対して Taylor Spacial Frame を用いて
骨延長および変形矯正術を施行された一例
—全足底接地下での荷重練習に着目して—

獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーションセンター 塚本 栞

- 31 学童期スポーツ選手の抱える痛みに関連する因子の検討：
上尾市スポーツ少年団母集団へのアンケート調査
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 小野寺凌紀
- 32 多関節に機能障害を有した左全人工股関節置換術後の症例
～術後の跛行に対して隣接関節を含めた多関節障害にアプローチした経験～
北里大学メディカルセンター リハビリテーションセンター 常盤早喜子
- 33 内反膝を呈する原発性低リン血症性くる病患者に対し、運動療法を行った経験
～歩容に着目して～
さいたま市立病院 丸山 恵実
- 34 上腕骨近位端骨折術後に著明な夜間時痛を呈し、その解釈に苦慮した症例の一考察
医療法人青木会 青木中央クリニック 三井 直人

セッション6-1 ポスター 15:30～16:20

[運動器系]

座長：白井 誠(有 仁)

- 35 コッキング期の不良フォームに着目した Little Leaguer's shoulder の治療経験
医療法人青木会 青木中央クリニック 山下 貴之
- 36 筋骨格モデルによる内側型変形性膝関節症者の内反アライメント要因分析
埼玉県立大学保健医療福祉学研究科、医療法人名圭会 白岡整形外科 喜多 俊介
- 37 高負荷運動は膝蓋大腿関節において膝蓋骨軟骨の変性に影響する
医療法人康麗会 越谷誠和病院 藤原 秀平
- 38 片側人工膝関節全置換術後患者の当院術後プロトコルの達成群と非達成群の比較
埼玉医科大学病院リハビリテーション科 田中 花穂
- 39 腰部脊柱管狭窄症に脳脊髄液減少症・パニック症候群を併発し、
ADL 低下・身体機能低下の悪循環からの脱却を目指した1症例
医療法人 至誠堂(社団) 至誠堂整形外科 リハビリテーション部 理学療法科 西海谷翔太
- 40 AO 分類 B3型橈骨遠位端骨折に対する固定期間中の理学療法
医療法人至誠堂(社団) 至誠堂整形外科 リハビリテーション部 理学療法課 関 信彦
- 41 非荷重時に大腿二頭筋長頭へ痛みを認めた、X 脚の右人工膝関節全置換術後の一例
医療法人社団愛友会 伊奈病院 相田 拓人
- 42 分子整合栄養医学的アプローチにより改善した腰痛症の一症例
医療法人社団 二袖会 大友外科整形外科 山田 晶子

セッション4-2 ポスター 13:30~14:20

[基礎系]

座長：望月 久(文京学院大学保健医療技術学部)

- 43 (公社)埼玉県理学療法士会学術局研究推進部における賛助会員との共同研究事業報告
—褥瘡研究グループにおける学会発表に向けた取り組み—
公益社団法人埼玉県理学療法士会 海老澤 玲
- 44 歩行時に前足に生じる前方スリップに対するバランス回復にはステップ長の確保が貢献する
埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 平田 恵介
- 45 気管切開術後の医療的ケアの必要な子どもに対する「香り」の活用と身体への影響
～精油を用いた芳香浴を通して～
医療法人移山会二宮病院 井上佐和子
- 46 三次元動作解析における関節運動域に応じた適切なマーカーセットの選択
埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 園尾 萌香
- 47 後足部アーチの変化が片脚立位時の股関節に及ぼす影響
医療法人社団東光会 戸田中央リハクリニック 内山 優
- 48 前足部横アーチへの足底パッド貼付が腰椎伸展角度に及ぼす影響
医療法人社団東光会 戸田中央リハクリニック 池田 優典
- 49 褥瘡予防対策としてのポジショニングに関する意識・実態アンケート調査報告
～取り組み方による多職種連携の困難さの要因～
公益社団法人 埼玉県理学療法士会 保木山紗千子

セッション5-2 ポスター 14:30~15:20

[生活系]

座長：高橋 昌(介護老人保健施設シルバーケア敬愛)

- 50 ADL 維持向上等体制加算算定における取り組みの現状と課題について
埼玉慈恵病院 リハビリテーション科 飛田 英樹
- 51 ストレングスモデルの使用にて日常生活活動・社会参加の向上を得た
訪問リハビリテーションの一症例
社会医療法人社幸会 行田総合病院 長井 一樹
- 52 地域在住高齢者を対象とした不安定板バランステストの転倒経験判別能について
目白大学 保健医療学部 理学療法学科 秋月 千典

セッション4-3 ポスター 13:30~14:20

[神経系]

座長：中野 克己(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

- 64 重度脳卒中片麻痺を呈し、静的・動的バランス不良を認めたが、
屋内歩行自立に至った一症例
医療法人社団青葉会 新座病院 関口 絢也
- 65 侵襲的人工呼吸療法管理下の筋萎縮性側索硬化症患者2症例における
胸郭モビライゼーションと体位変換による即時効果
狭山神経内科病院 リハビリテーション科 上松 由季
- 66 側臥位にて動的肺コンプライアンス改善と胸部画像所見に変化がみられた
筋萎縮性側索硬化症一症例
狭山神経内科病院 リハビリテーション科 渡部 春佳
- 67 脳卒中発症からの経過日数におけるバランス機能評価は予後予測の一因となりうる
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 久保田めぐみ
- 68 癌に脳梗塞を併発し急性期病院からの在宅復帰を目指し理学療法介入を行なった一症例
獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーションセンター 大場 鴻大
- 69 脳卒中者における非麻痺側過活動が移乗動作に与える影響
医療法人敬愛会 訪問看護ステーション敬愛 リハビリテーション部 小野寺慶多
- 70 脳卒中片麻痺患者にノートを用いた行動変容アプローチを行なった症例の報告
医療法人社団 青葉会 新座病院 佐々木望美
- 71 歩行時に非麻痺代償動作により疼痛が出現していた左片麻痺患者に対して、
代償動作の抑制から T-cane 歩行見守りレベルまで獲得した一介入報告
医療法人社団青葉会 新座病院 藤田 夏那

セッション5-3 ポスター 14:30~15:20

[内部系]

座長：藤田 博暁(埼玉医科大学保健医療学部)

- 72 糖尿病患者における運動療法の継続を支援する取り組み
医療法人三和会 東鷲宮病院 リハビリテーション室 渡邊 弘剛
- 73 進行がん患者に対し評価ツールを用い心理状態に着目した一症例
医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院 加藤 亜夢
- 74 講義型・参加型糖尿病教室への参加が運動セルフエフィカシーへ与える影響
医療法人 社団武蔵野会 朝霞台中央総合病院 佐藤 竜太

- 75 僧帽弁置換術 + 冠動脈バイパス術後気管切開を施行した症例に対し、
スピーチカニューレの口中装着に向けた取り組みについて
社会医療法人至仁会 圏央所沢病院 神田 真里
- 76 心不全症状に基づいた理学療法のプロチャートを用いて早期離床に取り組んだ
重症心不全の一例
学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター 米田 暉
- 77 バスキュラーアクセス作成後に閉塞したが再手術を免れることができた一症例
一掌握運動の自主トレーニング指導を行って一
医療法人 蒼龍会 武蔵嵐山病院 根岸 和輝
- 78 小児がん患者の退院後の身体活動量
埼玉県立小児医療センター 保健発達部 阿部 広和

セッション6-3 ポスター 15:30~16:20

[内部系]

座長：秋山 純和（人間総合科学大学保健医療学部）

- 79 当院でのがん患者リハビリテーションの取り組み
さいたま市立病院 渡邊 雅恵
- 80 高齢入院患者の入院時における栄養状態が身体組成、運動機能、ADL、転帰に及ぼす影響
埼玉医科大学病院 リハビリテーション科 松本 幸大
- 81 急性心筋梗塞を発症した患者への入院早期から退院後の生活に亘る関わり
一多面的な患者指導により身体機能向上と再発予防に対する行動変容を認めた症例一
医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院 石崎詩穂里
- 82 胃がんによる上部開腹術後患者の離床・歩行獲得に関する要因
医療法人 熊谷総合病院 柳 和希
- 83 Acute Respiratory Distress Syndrome を既往とし無γグロブリン血症を合併、
縦隔腫瘍摘出術を施行し、横隔神経合併切除した1症例に対する急性期呼吸理学療法の経験
医療法人社団和風会 所沢中央病院 リハビリテーション科 山口 翔平
- 84 緊急開腹術後・敗血症ショックにより Critical illness polyneuropathy が
示唆された症例における早期リハビリテーションの経験
医療法人社団 武蔵野会 新座志木中央総合病院 リハビリテーション科 藤原 勇太
- 85 治療別に分類したがん患者における膝伸展筋力が歩行自立度に与える影響
埼玉医科大学総合医療センター 會田 萌美

講演抄録

基調講演

特別講演

緊急講演

教育講演

テクニカルセミナー

一般演題抄録

口述発表 01～18

ポスター発表 19～85

第26回埼玉県理学療法学会
プログラム・抄録集

大会長：渡邊 賢治

事務局：医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院
〒352-0001 埼玉県新座市新座市東北1-7-2
E-mail：26th.saitama@gmail.com

出版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<http://www.secand.jp/>

**INNOVATING
PHYSICAL
THERAPY**

26th

14 January 2018 :
Omiya SONIC CITY LARGE Hall

創新する 理学療法